

Corporate Profile

株式会社 Ai Tech Plus 会社案内

大きな愛と確かな技術



株式会社 Ai Tech Plus

〒580-0005 大阪府松原市別所2-2-13
TEL.06-7509-3737 FAX.06-7509-3738

<https://aitechplus.jp>



AI TECH PLUS



大きな愛と確かな技術

大きな愛

弊社は「縁」と「信用」を
何より大切に考えております。
全ての仕事に愛を持って
取り組んで参ります。

ご家族に 暖かい住まい

夏は涼しく、
冬は暖かい住宅を
ご提供いたします。

確かな技術

弊社は他に無い施工技術を
御社様にご提供いたします。

アイテックプラスは

長期にわたり高気密、高断熱、省エネルギーを維持し、

快適な生活を支援します。

信頼から成り立っている弊社は、

最良の方法と価格を提供するために、職人が立ち上げた会社です。

弊社では、販売・施工・管理を一貫して対応致します。

会社概要

会社名	株式会社 Ai Tech Plus		
代表者	藤森 達也		
設立	2019年4月	資本金	500万円
事務所	〒580-0005 大阪府松原市別所2-2-13		
TEL	06-7509-3737	FAX	06-7509-3738
メール	contact@aitechplus.jp		
ホームページ	https://aitechplus.jp		
事業内容	現場発泡ウレタン工事		
関連会社	株式会社 Ai Tech		
	●リフォーム工事一式	●塗装工事	
	●足場仮設工事		



施工の流れ

丁寧で素早い施工で、コスト削減に
貢献した高精度スピード施工

アイテックプラスでは、長期にわたり高気密、高断熱、省エネルギーを維持し快適な生活を支援します。
見積もり比較、相見積もり也大歓迎です。どんな事でもお気軽にお声掛け下さい。

施工車両到着

専門スタッフが専用トラックで現場に到着。
専用トラックからホースを伸ばしウレタン吹
付け作業を行います。



養生(マスキング)

まず始めに、窓、サッシ、床、コンセントなど、
ウレタンが付着してはいけない部分にしっ
かり養生を行います。



吹き付け開始

専用のスプレーガンでウレタンを吹き付
けます。熟練した専門スタッフにより、隙
間の無いウレタン断熱層を形成します。



厚み測定

吹き付けたウレタンの厚みを測定し、断熱
性が確保できる指定の厚みに仕上がって
いるかをしっかり確認します。



養生の取り外し

しっかり吹付けできていることが確認で
きたら、養生シートやテープを丁寧に取り外
します。



過剰分の削り

はみだしたり、厚みが過剰になっている部
分は丁寧に削り、仕上げ工事の邪魔になら
ないように整えます。



再測定・補修

隙間無く吹付けできているか
念入りにチェック及び再測定。
細かな隙間は専用の補修材を
用いてしっかり補修します。



清掃作業

施工後はしっかりと清掃作
業を行い、現場を清潔に保ちま
す。また現場で発生したゴミ
は、専門業者が持ち帰ります。



完 成

施工日数は、おおよそ1～
2日です。



戸建住宅用吹付け硬質ウレタンフォーム

アイテックプラスでは、『戸建住宅用吹付け硬質ウレタンフォーム』を使用しております。人と地球にやさしく、内側から家全体を隙間なく包み、冬は暖かく夏は涼しい快適な住空間を実現する高気密・高断熱の断熱材です。

DATE 1

吹付け硬質ウレタンフォームと繊維系断熱材の比較

断熱材	吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材		繊維系断熱材	
				
断熱性	熱伝導率：0.040[W／(m・K)] 水を発泡剤とした断熱材で、セル内が外部空気と置換しても断熱性能の低下は少ない。		熱伝導率：0.036～0.050[W／(m・K)] 繊維内への湿気の侵入で断熱性能が著しく低下する。	
経年変化	優れた自己接着性と柔軟性をもっており、躯体の動きなどにも追従し断熱欠損が生じ難く断熱性を維持できる。		防湿層の施工精度によっては、劣化するおそれがある。湿気の侵入より、断熱材が垂れ下がり断熱性が低下する。	
気密性	つり木や、筋交いなどの入り組んだ部材の間にも隙間なく施工できる。		つり木や、筋交いなどの入り組んだ部材では、断熱材との間に隙間がしやすい。	
	自己接着力が高いため、屋根内側にも断熱材を密着させることができ、落下しない。		屋根内側に断熱材を密着させることが困難。落下の恐れも考えられる。	
	継ぎ目、隙間がないので施工精度が高い。		施工精度によって隙間ができるので、気密性のバラツキが大きい。	
吸音・遮音性	オープンセル構造で継ぎ目のない構成のため、気密性による相乗効果を発揮する。		吸音効果は高いが、隙間のある場合は、接着効果、気密効果による相乗効果は小さい。	
施工性	工期が短い(通常1～2日)		施工に時間がかかる	

省エネ基準地域区分		新地域区分は2019年11月16日より施行されました。 (※既存の建築物に対する増改築については、旧地域区分及び旧日射区分を適用可能。)
滋賀県	5地域	大津市(旧大津市)、大津市(旧志賀町)、彦根市、長浜市(旧長浜市、旧浅井町、旧虎姫町、旧湖北町、旧びわ町、旧高月町、旧木之本町、旧余呉町)、長浜市(旧西浅井町)、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市(旧八日市市、旧蒲生町、旧永源寺町、旧五個荘町、旧愛東町、旧湖東町)、東近江市(旧能登川町)、米原市(旧山東町、旧米原町、旧近江町)、米原市(旧伊吹町)、日野町、竜王町、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
	6地域	近江八幡市、草津市、守山市
京都府	5地域	福知山市、綾部市、宮津市、亀岡市、京丹後市、南丹市(旧美山町)、南丹市(旧園部町、旧八木町、旧日吉町)、宇治田原町、笠置町、和束町、南山城村、京丹波町、与謝野町
	6地域	京都市、舞鶴市、宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、木津川市、大山崎町、久御山町、井手町、精華町、伊根町
大阪府	5地域	豊能町、能勢町
	6地域	大阪市、堺市(旧堺市)、堺市(旧美原町)、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、高槻市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、河内長野市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、泉南市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、島本町、忠岡町、熊取町、田尻町、太子町、河南町、千早赤阪村
	7地域	岬町
兵庫県	4地域	香美町(旧村岡町、旧美方町)
	5地域	豊岡市、西脇市、三田市、加西市、丹波篠山市、養父市、丹波市、朝来市、宍粟市(旧山崎町)、宍粟市(旧一宮町、旧波賀町、旧千種町)、加東市(旧社町、旧東条町)、加東市(旧滝野町)、猪名川町、多可町、市川町、神河町(旧神崎町)、神河町(旧大河内町)、上郡町、佐用町、新温泉町(旧温泉町)
	6地域	神戸市、姫路市(旧姫路市、旧夢前町、旧安富町)、姫路市(旧家島町、旧香寺町)、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、相生市、加古川市、赤穂市、宝塚市、三木市(旧三木市)、三木市(旧吉川町)、高砂市、川西市、小野市、南あわじ市、淡路市、たつの市(旧龍野市、旧新宮町)、たつの市(旧揖保川町、旧御津町)、稲美町、播磨町、福崎町、太子町、香美町(旧香住町)、新温泉町(旧浜坂町)
奈良県	3地域	野迫川村
	4地域	奈良市(旧都祁村)、五條市(旧大塔村)、曽爾村、御杖村、黒滝村、天川村、川上村
	5地域	生駒市、宇陀市、山添村、平群町、吉野町、大淀町、下市町、十津川村、下北山村、上北山村、東吉野村
	6地域	奈良市(旧奈良市、旧月ヶ瀬村)、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、五條市(旧五條市、旧西吉野村)、御所市、香芝市、葛城市、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、高取町、明日香村、上牧町、王寺町、広陵町、河合町
和歌山県	4地域	高野町
	5地域	田辺市(旧龍神村)、かつらぎ町(旧花園村)、日高川町(旧美山村)
	6地域	海南市、橋本市、有田市、田辺市(旧本宮町)、紀の川市(旧打田町、旧粉河町、旧那賀町、旧桃山町)、紀の川市(旧貴志川町)、岩出市、紀美野町(旧野上町)、紀美野町(旧美里町)、かつらぎ町(旧かつらぎ町)、九度山町、湯浅町、広川町、有田川町、日高町、由良町、日高川町(旧川辺町、旧中津村)、上富田町、北山村

DATE 2

省エネルギー住宅工事の仕様における熱抵抗値と断熱材厚さ

吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材：熱伝導率：0.040[W／(m・K)] ※JIS規格値にて算出

充填断熱工法による木造住宅(軸組工法)の断熱に必要な熱抵抗値と断熱材厚さ

省エネルギー基準	地域		屋根		天井		壁		外気に接する床		その他の床		外気に接する土間床等の外周部		その他の土間床	
	新区分	旧区分	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm
次世代省エネルギー基準 (=性能表示等級4)	1・2	I	6.6	264	5.7	228	3.3	132	5.2	208	3.3	132	3.5	140	1.2	48
	3	II	4.6	184	4.0	160	2.2	88	5.2	208	3.3	132	3.5	140	1.2	48
	4	III	4.6	184	4.0	160	2.2	88	3.3	132	2.2	88	1.7	68	0.5	20
	5・6	IV	4.6	184	4.0	160	2.2	88	3.3	132	2.2	88	1.7	68	0.5	20
	7	V	4.6	184	4.0	160	2.2	88	3.3	132	2.2	88	1.7	68	0.5	20
新省エネルギー基準 (=性能表示等級3)	1・2	I	4.3	172	4.3	172	2.4	96	3.7	148	2.4	96	2.1	84	0.6	24
	3	II	1.7	68	1.7	68	0.9	36	1.8	72	1.0	40	0.1	4		
	4	III	1.2	48	1.1	48	0.9	36	1.8	72	1.0	40	0.1	4		
	5・6	IV	1.2	48	1.2	48	0.8	32	1.0	40	0.5	20				
	7	V	1.2	48	1.2	48	0.5	20	0.7	28	0.3	12				

充填断熱工法による枠組壁工法の木造住宅の断熱に必要な熱抵抗値と断熱材厚さ

省エネルギー基準	地域		屋根		天井		壁		外気に接する床		その他の床		外気に接する土間床等の外周部		その他の土間床	
	新区分	旧区分	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm	必要な熱抵抗値㎡・K/W	断熱材厚さmm
次世代省エネルギー基準 (=性能表示等級4)	1・2	I	6.6	264	5.7	228	3.6	144	4.2	168	3.1	124	3.5	140	1.2	48
	3	II	4.6	184	4.0	160	2.3	92	4.2	168	3.1	124	3.5	140	1.2	48
	4	III	4.6	184	4.0	160	2.3	92	3.1	124	2.0	80	1.7	68	0.5	20
	5・6	IV	4.6	184	4.0	160	2.3	92	3.1	124	2.0	80	1.7	68	0.5	20
	7	V	4.6	184	4.0	160	2.3	92	3.1	124	2.0	80	1.7	68	0.5	20
新省エネルギー基準 (=性能表示等級3)	1・2	I	4.3	172	4.3	172	2.4	96	3.7	148	2.4	96	2.1	84	0.6	24
	3	II	1.7	68	1.7	68	0.9	36	1.8	72	1.0	40	0.1	4		
	4	III	1.2	48	1.2	48	0.9	36	1.8	72	1.0	40	0.1	4		
	5・6	IV	1.2	48	1.2	48	0.8	32	1.0	40	0.5	20				
	7	V	1.2	48	1.2	48	0.5	20	0.7	28	0.3	12				

断熱等性能等級5<性能基準UA値 0.6W/(㎡・K)以下> 木造軸組工法 適合仕様例

■開口部(窓・ドア)熱貫流率 2.33W/(m・K)の仕様例

部 位	使用例	厚み	(A)外皮表面積	(U)熱貫流率	(H)温度差係数	A×U×H
屋 根	吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材(A種3)	200mm	72㎡	0.242W/(m・K)	1.0	17.42W/K
壁	吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材(A種3)	100mm	138.13㎡	0.467W/(m・K)	1.0	64.51W/K
床	A種押出法ポリスチレンフォーム 3種b	65mm	65.41㎡	0.502W/(m・K)	0.7	22.99W/K
基 礎	A種押出法ポリスチレンフォーム 3種b(外気側)	50mm	3.18m 1.24㎡	0.517W/(m・K)	1.0	1.64W/K
	A種押出法ポリスチレンフォーム 3種b(床下側)	50mm	3.18m 1.24㎡	0.517W/(m・K)	0.7	1.15W/K
開口部	開口部 窓・ドア		32.22㎡	2.33W/(m・K)	1.0	75.07W/K
合 計	—		310.24㎡	—	—	182.78W/K

Σ (A×U×H)／(A) 合計 0.589W/(㎡・K)

■開口部(窓・ドア)熱貫流率 1.9W/(m・K)の仕様例

部 位	使用例	厚み	(A)外皮表面積	(U)熱貫流率	(H)温度差係数	A×U×H
屋 根	吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材(A種3)	200mm	72㎡	0.221W/(m・K)	1.0	15.91W/K
壁	吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材(A種3)	75mm	138.13㎡	0.597W/(m・K)	1.0	82.51W/K
床	A種押出法ポリスチレンフォーム 3種b	65mm	65.41㎡	0.502W/(m・K)	0.7	22.99W/K
基 礎	A種押出法ポリスチレンフォーム 3種b(外気側)	50mm	3.18m 1.24㎡	0.517W/(m・K)	1.0	1.64W/K
	A種押出法ポリスチレンフォーム 3種b(床下側)	50mm	3.18m 1.24㎡	0.517W/(m・K)	0.7	1.15W/K
開口部	開口部 窓・ドア		32.22㎡	1.9W/(m・K)	1.0	61.22W/K
合 計	—		310.24㎡	—	—	185.42W/K

Σ (A×U×H)／(A) 合計 0.598W/(㎡・K)